

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 (お問合わせ先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京・大阪の各証券取引所
公 告 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.shinsho.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

神鋼商事ホームページ

<http://www.shinsho.co.jp>

最新の当社IR情報等をご覧ください。



〒541-8557 大阪市中央区北浜二丁目6番18号

電話 (0120)580-217

<http://www.shinsho.co.jp>



KOBELCO

神戸製鋼グループ

株主・投資家のみなさまへ

第94期 中間報告書

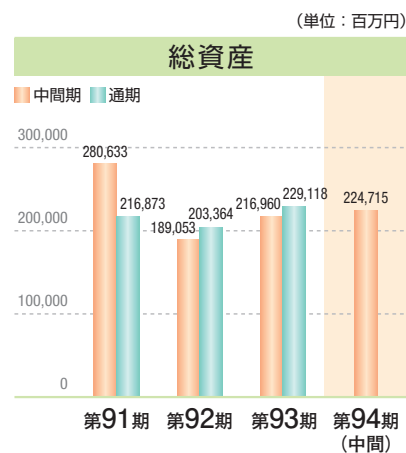
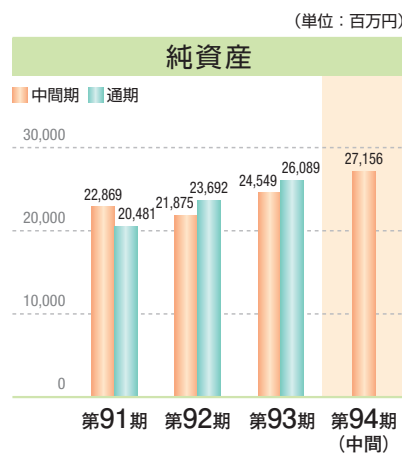
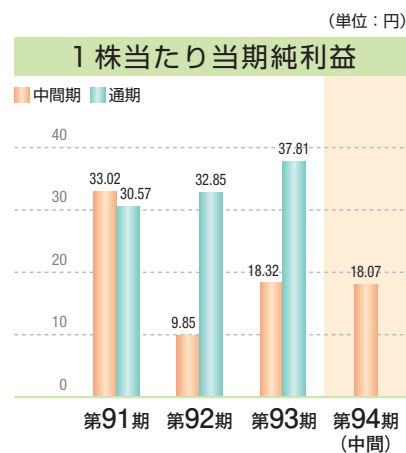
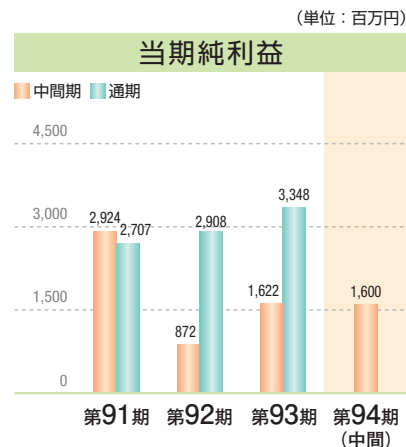
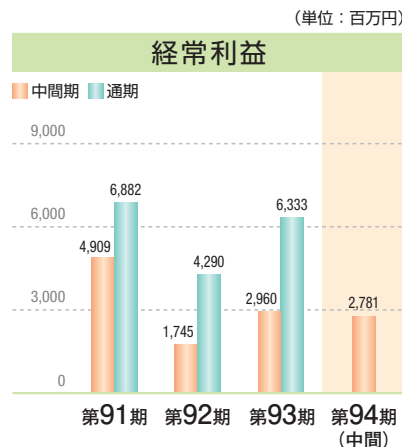
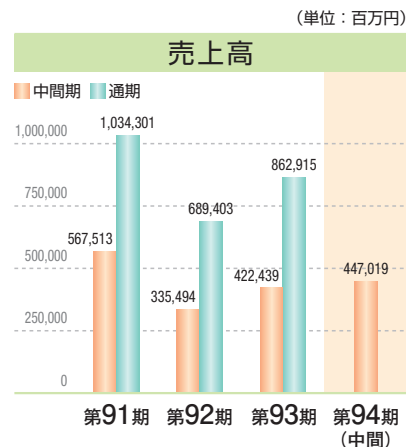
平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

つくる、むすぶ、ひらく。



証券コード：8075

財務ハイライト（連結）



CONTENTS

財務ハイライト(連結)	1	トピックス	7
株主の皆さまへ	2	神鋼商事グループ 海外ネットワーク	8
連結部門別概況	3・4	株式の状況	9
連結決算・配当状況	5・6	役員／会社概要／事業所／海外拠点	10

株主の皆さまへ

企業理念

私たちは誠実をモットーに、新しい価値の創造を通じて、豊かな社会づくりと、みんなの幸せをめざします。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、第94期中間期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の概況についてご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、東日本大震災による影響から緩やかに立ち直りつつあるものの、欧州の財政不安や米国経済の減速懸念から急激な円高進行や株価下落となり、景気の先行きはなお不透明感を払拭できない状況が続きました。

このような環境の下、当社グループは成長を続けるアジア地域への基盤強化のため、今年5月にはインドネシア・ジャカルタに、また、6月にはベトナム・ホーチミンに現地法人をそれぞれ設立し、グローバル・ビジネスを加速・推進してまいりました。しかしながら、業績につきましては、国内需要の低迷から厳しい状況で推移しました。

この結果、当中間期の業績は、売上高は447,019百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は3,237百万円（前年同期比11.7%減）、経常利益は2,781百万円（前年同期比6.1%減）となり、中間純利益は1,600百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

当期の中間配当金につきましては、1株につき3円とし、お支払い日を12月5日とさせていただきました。なお、1株あたりの年間配当金は6円を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、何とぞ今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。



代表取締役社長
村瀬 敬一

平成23年12月

連結部門別概況

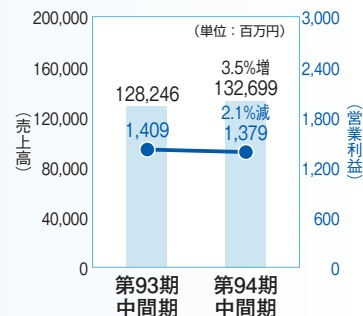


線材

鉄鋼セグメント

鋼板製品はアジア地域を中心とした輸出の増加により取扱量が増加しました。線材製品は輸出が増加したものの、国内向けは震災により自動車業界向けが一時的に落ち込んだ影響から減少しました。また、鉄鋼二次・三次製品は建設業界向け需要が低迷を続けたことにより取扱量が減少しました。

これらにより、鉄鋼セグメントの売上高は132,699百万円（前年同期比3.5%増）となりましたが、セグメント利益は1,379百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

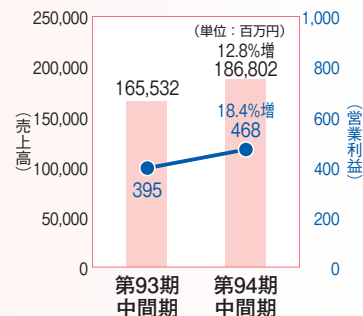


鉄鋼原料ヤード

鉄鋼原料セグメント

輸入鉄鋼原料は価格は上昇しましたが、粗鋼生産量の減少により取扱量は減少しました。冷鉄源は鉄スクラップ価格の上昇に加え、銑鉄の取扱量が増加しました。また、チタン原料も取扱量が増加しました。

これらにより、鉄鋼原料セグメントの売上高は186,802百万円（前年同期比12.8%増）となり、セグメント利益は468百万円（前年同期比18.4%増）となりました。

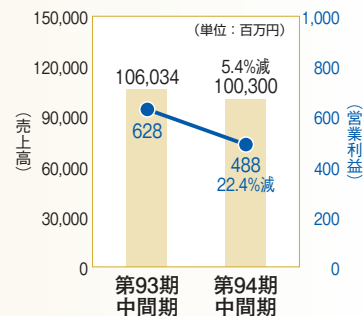


アルミ加工品

非鉄金属セグメント

銅製品は節電に伴う省エネタイプエアコンへの買換え需要から空調用銅管の取扱量は増加しましたが、パソコン用等半導体向けや、自動車用端子コネクター向け銅板条の取扱量は減少しました。アルミ製品は印刷版、自動車向けアルミ板条および液晶製品装置用アルミ加工品の取扱量が減少しました。また、非鉄原料は銅・アルミ地金の取扱量は減少しましたが、スクラップの取扱量が増加しました。

これらにより、非鉄金属セグメントの売上高は100,300百万円（前年同期比5.4%減）となり、セグメント利益は488百万円（前年同期比22.4%減）となりました。

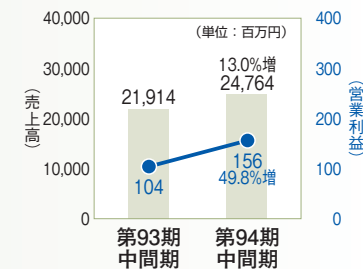


スクリーコンプレッサー用ローター

機械・情報セグメント

機械製品は大型産業機械の納入および製鉄所向け等の取扱が増加しました。一方、情報関連商品はハードディスク関連機材の取扱いが減少し、高性能フィルム等の取扱も減少しました。

これらにより、機械・情報セグメントの売上高は24,764百万円（前年同期比13.0%増）となり、セグメント利益は156百万円（前年同期比49.8%増）となりました。

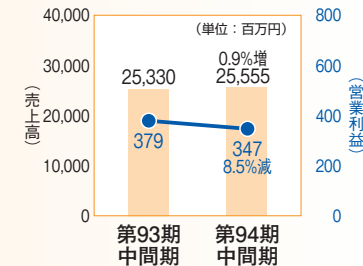


溶接ロボット

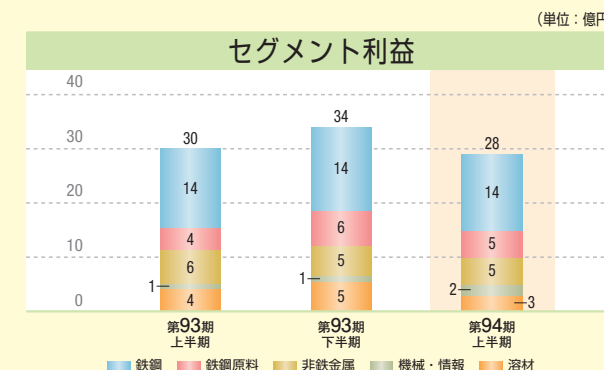
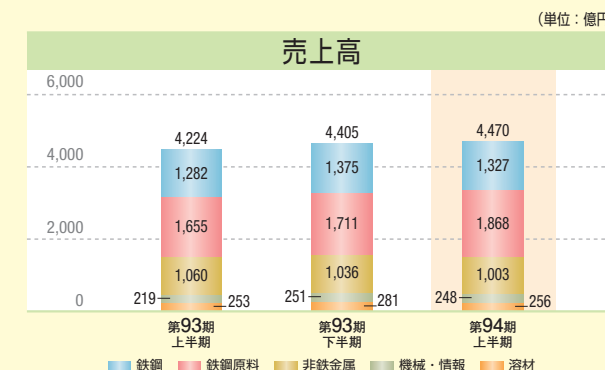
溶材セグメント

溶接材料は造船業界および海外プラント向け輸出の取扱量は堅調に推移しましたが、化工機業界向け等の需要が減少しました。溶接関連機器は国内外建設機業界向けや国内造船業界向けの取扱が増加しました。また、生産材料は需要減により取扱量は減少しました。

これらにより、溶材セグメントの売上高は25,555百万円（前年同期比0.9%増）となり、セグメント利益は347百万円（前年同期比8.5%減）となりました。



連結セグメント別業績推移



※調整額等の数値は表記していません。

連結決算

中間貸借対照表(要旨)

(百万円未満切捨て)

(単位：百万円)		
科目	第93期 平成23年3月31日現在	第94期中間期 平成23年9月30日現在
資 産 の 部		
流 動 資 産	203,325	199,510
現金及び預金	13,020	14,673
受取手形及び売掛金	151,791	145,776
たな卸資産	22,615	23,737
その他	15,898	15,323
固 定 資 産	25,793	25,205
有形固定資産	3,875	4,153
無形固定資産	534	747
投資その他の資産	21,383	20,304
資 産 合 計	229,118	224,715
負 債 の 部		
流 動 負 債	186,711	184,136
支払手形及び買掛金	133,497	126,901
その他	53,214	57,235
固 定 負 債	16,317	13,421
負 債 合 計	203,029	197,558
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	27,302	28,681
資本金	5,650	5,650
資本剰余金	2,703	2,703
利益剰余金	18,965	20,344
自己株式	△16	△17
その他の包括利益累計額	△3,011	△3,347
少数株主持分	1,797	1,822
純 資 産 合 計	26,089	27,156
負債及び純資産合計	229,118	224,715

中間損益計算書(要旨)

(百万円未満切捨て)

(単位：百万円)		
科目	第93期中間期 平成22年4月1日～平成22年9月30日	第94期中間期 平成23年4月1日～平成23年9月30日
売上高	422,439	447,019
売上原価	411,757	436,345
売 上 総 利 益	10,682	10,674
販売費及び一般管理費	7,018	7,437
営 業 利 益	3,664	3,237
営業外収益	1,159	808
営業外費用	1,862	1,264
経 常 利 益	2,960	2,781
特別利益	202	2
特別損失	643	53
税金等調整前中間純利益	2,520	2,729
法人税、住民税及び事業税	745	919
法人税等調整額	115	148
少数株主損益調整前中間純利益	1,660	1,661
少数株主利益	38	61
中間純利益	1,622	1,600

中間キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(百万円未満切捨て)

(単位：百万円)		
科目	第93期中間期 平成22年4月1日～平成22年9月30日	第94期中間期 平成23年4月1日～平成23年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,216	3,786
投資活動によるキャッシュ・フロー	△234	△222
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,370	△1,873
現金及び現金同等物に係る換算差額	△75	△24
現金及び現金同等物の増減額	△1,156	1,666
現金及び現金同等物の期首残高	16,395	12,989
連結除外による現金及び現金同等物の減少額	△1	－
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,237	14,656

中間株主資本等変動計算書 (平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

(百万円未満切捨て)

	株主資本					その他の包括利益累計額				少数株主 持 分	純資産 合 計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成23年4月1日 残高	5,650	2,703	18,965	△16	27,302	△52	△27	△2,931	△3,011	1,797	26,089
中間連結会計期間中の変動額	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
剰余金の配当	－	－	△221	－	△221	－	－	－	－	－	△221
中間純利益	－	－	1,600	－	1,600	－	－	－	－	－	1,600
自己株式の取得	－	－	－	△0	△0	－	－	－	－	－	△0
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額（純額）	－	－	－	－	－	△405	129	△60	△336	25	△311
中間連結会計期間中の変動額合計	－	－	1,378	△0	1,378	△405	129	△60	△336	25	1,067
平成23年9月30日 残高	5,650	2,703	20,344	△17	28,681	△457	101	△2,992	△3,347	1,822	27,156

平成24年3月期の連結業績予想

平成23年4月1日～平成24年3月31日

	前期実績	今期予想	対前期 増減率
売 上 高	862,915百万円	1,000,000百万円	15.9%
営 業 利 益	7,673百万円	8,200百万円	6.9%
経 常 利 益	6,333百万円	7,000百万円	10.5%
当 期 純 利 益	3,348百万円	4,000百万円	19.5%
1株当たり当期純利益	37円 81銭	45円 17銭	19.5%

上記の連結業績予想は平成23年7月29日発表の予想数値です。
実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

配当状況

	1株当たり配当金 (円)			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (年間)
	中間期末	期末	年間	(百万円)	(%)	(%)
平成24年 3月期	3.00	3.00 (予想)	6.00 (予想)	－	－	－
平成23年 3月期	2.50	2.50	5.00	442	13.2	1.9
平成22年 3月期	－	4.00	4.00	354	12.2	1.7
平成21年 3月期	4.00	2.00	6.00	531	19.6	2.7

◎神鋼商事は2011年度に入り、新しく海外現地法人を2拠点立ち上げました。

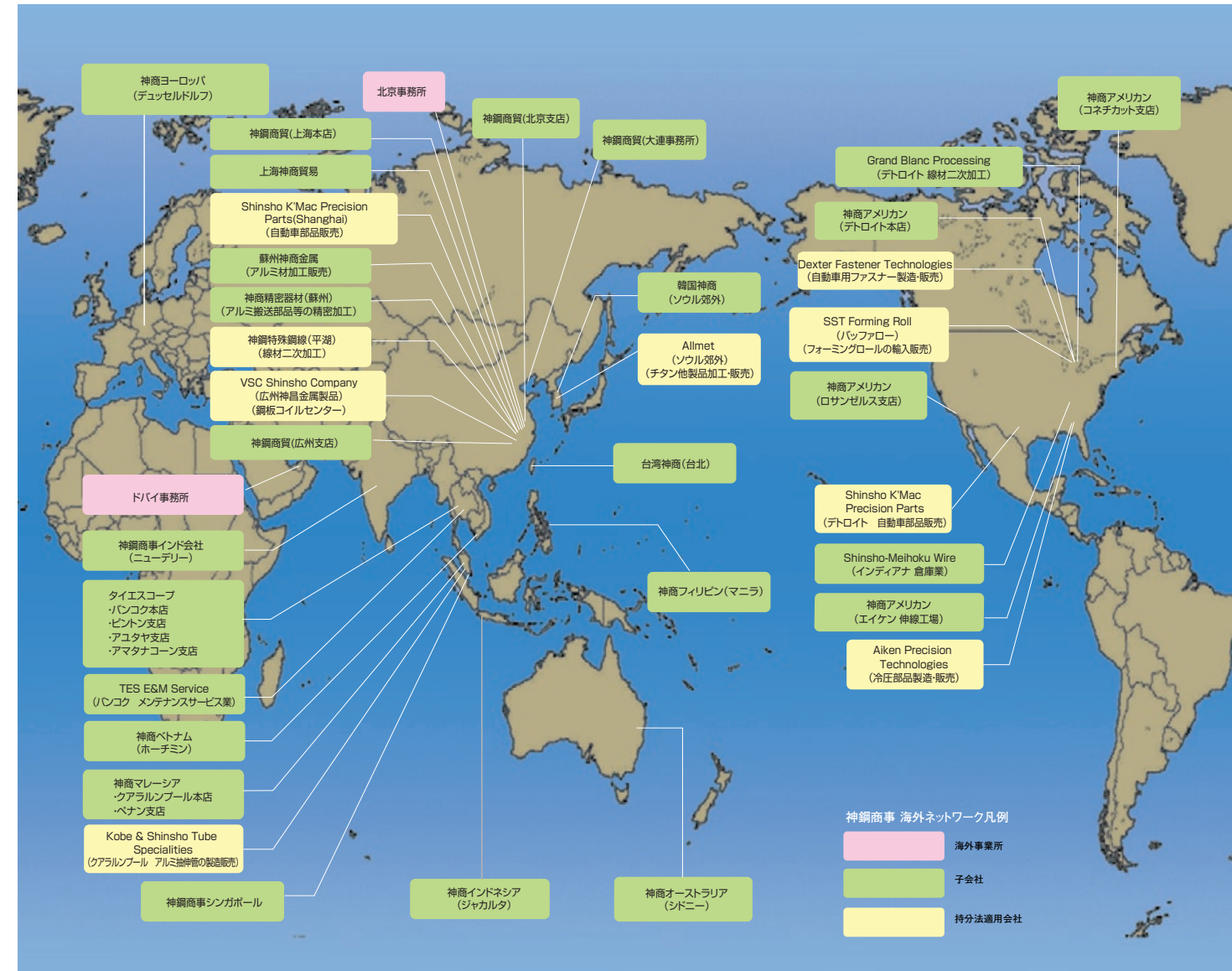
5月に設立した「PT.KOBELCO TRADING INDONESIA」は、1995年に開設したインドネシア・ジャカルタ事務所が前身です。同国では、政府の「投資促進政策」により外資参入の規制が緩和されつつあることや、中国・インドに次いで高成長国としての期待が急速に高まっていることから、同国市場をさらに開拓できるよう直接営業活動が可能な現地法人に改組しました。また、法人化にともなって、神鋼商事グループでは初めて、ナショナルスタッフを現地法人の社長に起用いたしました。



6月、ベトナム・ホーチミンに「KOBELCO TRADING VIETNAM CO.,LTD.」を設立しました。当地では2008年からホーチミン事務所を開設しておりました。今後持続的に経済発展が期待できるベトナムへの神戸製鋼グループの進出をサポートすると同時に、当社の事業拡大を見込んでの現地法人化となりました。



神鋼商事グループは、昨年5月に成長戦略の基礎をグローバル市場におく長期経営ビジョンを発表しておりますが、全体戦略の一つである「グローバルビジネスの加速」を着々と進めております。今後も海外拠点の拡充をすすめ、「神戸製鋼グループの中核商社となるグローバル商社」を目指し、邁進してまいります。



株式の状況

(平成23年9月30日現在)

●株式の概況

発行可能株式総数 270,000,000株

発行済株式総数 88,572,474株
(自己株式 33,151株を除く)

株主数 5,150名

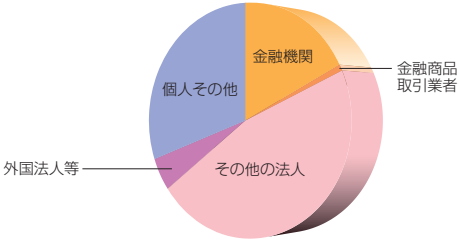
●大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
みずほ信託銀行(株) (退職給付信託神戸製鋼所口)	19,062	21.52
(株) 神戸製鋼所	11,791	13.31
神商取引先持株会	5,427	6.13
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	2,288	2.58
(株) 三菱東京UFJ銀行	2,183	2.47

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
(株) 三井住友銀行	2,068	2.34
シンフォニアテクノロジー(株)	1,500	1.69
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	1,158	1.31
神鋼商事従業員持株会	1,156	1.31
日本生命保険相互会社	1,067	1.20

●株式の分布状況

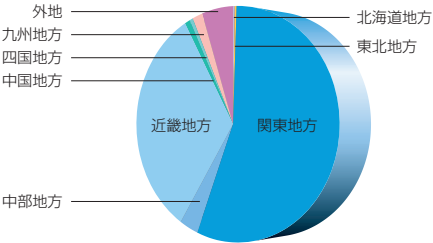
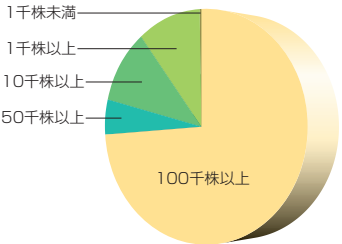


【所有者別】

	名	千株	%
●金融機関	36	15,703	17.7
●金融商品取引業者	32	814	0.9
●その他の法人	360	41,002	46.3
●外国法人等	84	4,283	4.8
●個人その他	4,638	26,803	30.3
合計	5,150	88,605	100.0

【所有株数別】

	名	千株	%
●100千株以上	74	65,478	73.9
●50千株以上	70	4,640	5.2
●10千株以上	536	9,334	10.5
●1千株以上	3,992	9,110	10.3
●1千株未満	478	43	0.1
合計	5,150	88,605	100.0



【地域別】

	名	千株	%
●北海道地方	65	228	0.3
●東北地方	89	302	0.3
●関東地方	1,715	48,980	55.3
●中部地方	727	2,807	3.2
●近畿地方	1,788	29,363	33.1
●中国地方	253	695	0.8
●四国地方	151	479	0.5
●九州地方	276	1,443	1.6
●外地	86	4,308	4.9
合計	5,150	88,605	100.0

役員

(平成23年9月30日現在)

【取締役および監査役】

代表取締役社長	村瀬敬一
代表取締役	名波正夫
取締役	小村信綱
取締役	永井庸晴
取締役	笹川浩史
取締役	松本博明
取締役	佐藤育夫
取締役	渡辺彰
監査役(常勤)	中村三二
監査役(常勤)	永野洋邦
監査役	平野重蔵
監査役	毛利修三

【執行役員】

※社長	村瀬敬一
※専務執行役員	名波正夫
※専務執行役員	小村信綱
※専務執行役員	永井庸晴
※専務執行役員	笹川浩史
※専務執行役員	松本博明
※専務執行役員	津村拓良
※常務執行役員	佐藤育夫
常務執行役員	新藤和敏
常務執行役員	小林清文
常務執行役員	大西健司
常務執行役員	森田哲也
常務執行役員	松尾久幸
常務執行役員	岡本利一
執行役員	大田修徳
執行役員	加藤宏
執行役員	廣野安生
執行役員	中井通雄
執行役員	松原美弘
執行役員	渡辺寛

(注) 上記※印の各氏は取締役を兼務しております。

会社概要

設立 昭和21年11月12日

発行済株式総数 88,605,625株

資本金 5,650,281,250円

主要取扱品目 鉄鋼、鉄鋼原料、非鉄金属、機械、
情報産業関連商品、溶材

事業所

大阪本社	大阪市中央区北浜2丁目6番18号
東京本社	東京都中央区日本橋1丁目2番5号
名古屋支社	名古屋市中村区名駅3丁目28番12号
神戸支社	神戸市中央区脇浜町2丁目11番14号
九州支社	福岡市博多区博多駅中央街1番1号
支店	中国(広島)、静岡、北陸(富山)、 東北(仙台)、札幌
出張所	熊本、長府、徳山、加古川、岐阜、群馬

海外拠点

- 海外事業所 (2拠点) 中国、アラブ首長国連邦
- 子会社 (19拠点) 米国、ドイツ、オーストラリア、
中国、タイ、シンガポール、インド、
ベトナム、韓国、フィリピン、
マレーシア、インドネシア、台湾
- 持分法適用会社 (9拠点) 米国、中国、韓国、マレーシア